

# 理事会議事録

日時 令和2年2月11日(火) 午前8時15分

場所 クラブハウス 第2食堂会議室

出席理事 泉田保夫、岩崎徳雄、大河原茂夫、大竹茂、澤村治道、鳶田良彦、高橋正孝、内藤潔  
野崎昭司、橋本宏、早川喜弘、松本護、安田望

陪席 三輪部長

高橋理事長が議長となり、議題の審議に入った。

## 議題

### 1. 入会審査

正会員個人12名、法人5名、平日会員個人4名、法人1名、合計22名の入会希望者について推薦理事より推薦理由の説明があり、審査プレーの結果が報告された。審議の結果、3名に条件を付し22名全員の入会が承認され、また期間会員2名の登録が承認された。

### 2. 新理事の選任の件

分科委員長並びにその他の理事から推薦された、河上文雄氏、菅野桂子氏の2名を新しい理事に選出したい旨の提案があった。審議の結果、異議なくこれを承認した。尚、新理事は5月理事会から出席をしていく事に決定した。

### 3. 鳩山CCの会員受け入れの件

本年3月に鳩山カントリークラブにて日本プロゴルフ選手権予選競技が開催されるに伴い、その期間3日間に限り、会員のプレー受け入れ依頼があり、各日3組の受け入れをしていく事が承認された。

## 報告事項

### 1. 分科委員会報告

#### ○ コース委員会一早川理事

- 一西1番、東5番、バックティの拡張工事を行っている。
- 一東7番ホール周辺のカート道路の更新を行っていく。また東7番ティ前の池に架かる橋は撤去をする予定である。
- 一ホールカップの材質変更を実施する。

#### ○ 競技委員会一澤村理事

- 一KGA主催の男女倶楽部対抗競技の予選出場が承認された。
- 一クラブ内公式競技のマッチプレー時に月担当の競技委員がプレーヤーの先導をしていく事の内容確認がなされ、欠席者が出る場合補欠により補充する。
- 一競技開催時、異常気象の為臨時のローカル・ルール「プリファード ライ」を発令する事が承認されたが、各競技で月担当競技委員により救済方法の決定を行い、プレーヤーに競技受付時に事務局から口頭や看板にて案内をしていく。

- ハンディキャップ委員会— 鳶田理事
  - 昨年度に各月例競技の参加者数及び優勝者のスコアカードの提出状況について報告があった。
  - ワールドハンディキャップシステムの概要説明があった。
- キャディ委員会— 安田理事
  - 本年度、新卒1名が入社されることで新規副班長として1名の担当者を付ける事の報告があった。
  - 今後、キャディアンケートを1年間を通じて行う事の報告があった。
- エチケット・フェローシップ・ハウス委員会— 大竹理事
  - スロープレー防止対策として、マスター室の協力によりプレー時間の調査を行った。平均1ホール終了時間が約10分掛かる結果となり、東・西は2時間10分、南は前組との間隔を空けないよう推進していく決定を行った。
  - ドレスコードについてジャケットの着用及びレストランでの防寒着の脱着をして利用して頂く事と決定した。
  - アプローチ練習場に降りる坂道での転倒事故が発生し早急に転倒防止対策を行うこととした。

## 2. その他

- 環境問題を考慮して今後は館内に常備してあるプラスチック製品を徐々に無くしていく。
- 5月に例年通り、コースの幼稚園児への開放を行う。
- 昨年度、入会された会員への歓迎ゴルフ大会の参加要請があった。
- 東京オリンピック開催に伴い、4月1日より霞ヶ関CC会員の受け入れを行う。
- 令和元年の営業成績は営業日数は326日(昨年比+13日)、また来場者48433名(昨年比+1716名)、売上は895百万円強(昨年比+81百万円)の結果であったが、営業費用は日本シニアオープン関連費を含む1107百万円となり最終損益74百万円強の赤字となった。令和2年は利益確保のため大幅経費削減を計画している。

以上、本日の審議及び報告の結果を明確とするため議事録を作成し、署名者を指名し記名捺印する。

令和 2年 2月 11日

日高カントリークラブ

理 事 鳶 田 良 彦

理 事 内 藤 潔

